

東第1地域相談窓口通信



令和3年度



秋の声が聞こえる美しい季節が到来しました。いかがお過ごしでしょうか。マスクをしていても苦痛でないことに気づき、過ごしやすい良い季節が来たなあと訪問先等で実感することが多い、東第一相談窓口の鎌田です😊
この秋も「地域の気軽な相談係」をめざし、介護保険の相談や日々の困りごと等、ご相談いただいた内容に対し「繋ぎ役」として、各専門職に的確にお繋ぎしていきたいと考えています。地域におられる気になる方について等も、お気軽にご相談ください。特別養護老人ホームつるぎ荘に在中しております。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

●東第1地域相談窓口連絡先

〒599-8113

堺市東区日置荘田中町143-1 特別養護老人ホームつるぎ荘内

連絡先：072-286-2828

FAX：072-286-6868

担当者：鎌田美和



丸顔がトレード
マークです 

 そんな相談員鎌田の秋を楽しむ方法…



① 音楽鑑賞

音楽鑑賞の一番良いところは何かをしながら「聴くこと」が出来るため、せっちな私には向いています。「トリビュートアルバム」「カバーアルバム」なるものを聴くことも多いです。一番最近購入したものは「松本隆作詞活動50周年トリビュートアルバム」です。子供の頃聴いた馴染みのうたが素敵に変身しています！ 

② 散歩

毎日していることですが、特に秋のお散歩が大好きです。気候が良いので愛犬といつもより距離を伸ばして歩いています。キンモクセイの香りがする時期が一番好きです。 

③ 季節を楽しむころのゆとりをもつ事を心がける

本来慌て者で常に急いでいる性質であるので、気が付けば良い季節が終わっていた、という事が多いです。旬のものを食べる・紅葉を観に行くなど、努めて季節を味わうことで自ら心にゆとりが出来る様にしています。 



介護保険の利用に関する初期相談以外にも色々なご相談をいただいています。
相談例についてご案内致します。

東第一地域相談窓口相談員の鎌田美和です。丸顔がトレードマークです

ケース①

1か月以内に家を出なければならない。

ご自身で次の住居を見つけることが難しい状態。

1か月以内に施設入所につなげることは難しい為、東第一包括支援センターと連携を図り、一緒に支援。

別の場所で独り暮らしを続けるか、施設に入るか本人様に尋ね、施設を希望される。本人様の収入に見合う施設を選定し、施設入所に向けて、施設見学、健康診断書作成の為の受診、介護保険の申請、行政や関係機関との連絡調整、入所に際する荷物の準備などの支援を行う。

⇒無事本人様が希望される施設入所することが出来ました。



ケース②

認知症の進行により自宅内が乱雑になっており、近隣の方たちが心配している。本人は自分で何でもできると思っており、サービスの提案を行うも「そんなん要らない」と受け入れてもらえない。セルフネグレクトの状態。

⇒定期的に様子をうかがい、その際の状況は情報共有しています。無理に支援を行うことは出来ない為、地域・東第一包括と共に介入できるタイミングをはかっています。



本センターである東第一地域包括支援センターと連携を
図りながら、また地域の方々と情報交換を行いながら、
支援を行っています。

